

令和3年度  
愛知県雇用対策協定に基づく  
事業計画の概要



愛知県



愛知労働局

平成28年8月22日に締結した愛知県雇用対策協定第2条に基づき、愛知県と愛知労働局が連携・協働して実施する取組等の事業計画を定める。

令和3年度においては、新型コロナウイルス感染症による雇用への影響が長期化する中、愛知県が将来にわたり活力ある社会を維持し、「日本一元気な愛知」を実現するために、地域を支える「産業力」、「人財力」、「地域力」をより一段と高める必要があり、「モノづくりをはじめとする産業人材の確保・育成」、「すべての県民が活躍できる社会の実現」、「安心して働ける環境整備のためのワーク・ライフ・バランス、働き方改革」等の取組を推進していくこととする。

## 1 雇用機会の確保と就職支援

## 2 働き方改革による労働環境の整備

## 3 障害者の活躍促進

## 4 就職氷河期世代の活躍支援

## 5 産業人材育成の促進

※下線・ゴシックは、新規や拡充等の取組

# 1 雇用機会の確保と就職支援

## 基本方針

労働力人口が減少する中、企業における雇用の安定を図るため、女性、若者、高齢者、外国人、がん等の疾病により長期療養が必要な者など、様々な人材の就職支援を実施するとともに、企業における環境整備を支援する。

- (1) コロナ禍の厳しい経済・社会状況下での雇用機会の確保と労働移動の支援
- (2) 新卒者等若者の就職支援
- (3) 高齢者の活躍推進
- (4) 女性の活躍・男性の育児休業取得等の推進
- (5) 外国人の活躍推進
- (6) がん等の疾病による長期療養が必要な者に対する就労・両立支援

## 共同で実施する業務

◇**愛知県と愛知労働局（ハローワーク）が協働して「雇用・労働個別相談会」を開催し、離転職者への就職支援を実施**

◇あいち労働総合支援フロアにおいて労働相談やキャリアカウンセリング、職業適性検査等の実施や、求職者等に対する求人情報の提供、職業相談・職業紹介、就労支援セミナー等を行うなど、一体的に就職を支援

◇**「愛知県『失業なき労働移動』推進プラットフォーム」を共同事務局として設置し、一時的に雇用過剰となった企業の従業員の雇用維持を図るため、各種機関と情報の共有を図ることにより、県内企業に対して人材マッチング支援を実施**

◇**新型コロナウイルス感染症の影響により離職を余儀なくされた求職者等を対象に、地域別就職面接会を開催**

◇「あいち若者職業支援センター」と「愛知新卒応援ハローワーク」及び「愛知わかものハローワーク」において相互に連携し「ユースエール認定」事業の周知拡大に努め、学生等が中小企業に目を向け、就職率が向上するよう取組を推進

◇**改正高齢者雇用安定法（65歳までの雇用確保措置義務、及び70歳までの就業確保措置努力義務）の周知啓発**

◇女性の活躍状況や活躍促進のための先進的な取組事例や資料、調査データ等の情報を共有するとともに、中小企業に対し、行動計画の策定、その他女性の活躍に向けた取組を支援

◇「あいち多文化共生センター」において外国人県民からの一元的相談窓口として対応を行うほか、弁護士相談や国の関係機関等と連携した専門相談を実施

◇愛知労働局、愛知県、がん診療連携拠点病院等関係機関によるネットワークを構築し、情報共有を図り、長期療養者の就職を支援

# 1 雇用機会の確保と就職支援

## 愛知県が実施する業務

- ◇新規学卒者等の就職活動を支援するため、Web版合同企業説明会を開催
- ◇未就職卒業者等に対して、キャリアカウンセリング、社会人基礎力を学ぶための研修及び紹介予定派遣制度を活用した職場実習等を実施【新規】
- ◇急速に進展する採用活動やインターンシップのオンライン化に対応できていない中小企業を支援するセミナーを開催
- ◇高年齢者の活躍の場の拡大を図る企業と、就労意欲のある高年齢者とのマッチングの機会を提供【新規】
- ◇モノづくり企業における女性管理職登用に関する調査・研究、好取組事例や効果的な手法のWEBサイトでの情報発信、フォーラムを開催【新規】
- ◇「あいち子育て女性再就職サポートセンター（ママ・ジョブ・あいち）」において、出産、育児等を機に離職した女性を対象に相談・カウンセリングや、職場実習等の支援を実施
- ◇定住外国人の雇用促進を図るため、外国人を雇用する企業向け相談窓口の設置、就職面接会の開催等を実施
- ◇治療と仕事の両立支援への理解と普及啓発を図るため、治療と仕事の両立支援に係るセミナーを開催

## 愛知労働局が実施する業務

- ◇新型コロナウイルス感染症により離職を余儀なくされた求職者について地域の特性など多様な就業ニーズを分析し、分析に基づいた求人開拓の実施
- ◇新型コロナウイルス感染拡大に配慮した、**オンラインによる職業相談・職業紹介を県下すべてのハローワークにて実施**
- ◇「愛知わかものハローワーク」において、35歳未満の若年者を対象とした職業相談・職業紹介、各種セミナー、就職面接会及び就職後の定着支援を実施
- ◇改正高年齢者雇用安定法の制度の趣旨や内容について、事業主等に対する周知徹底を主眼とする啓発・指導を実施
- ◇女性活躍の優良企業認定である「えるぼし」「プラチナえるぼし」認定に向けて積極的な働きかけを実施
- ◇男性の育児休業の取得促進を図るため、「パパママ育休プラス」「育児目的休暇の創設」等の制度を周知
- ◇名古屋外国人雇用サービスセンター及び外国人集住地域を管轄するハローワークに通訳員を配置し、きめ細かな支援を実施
- ◇病気を抱えながら働く労働者が治療を続けながら職業生活を継続し、活躍できるよう「あいち地域治療と仕事の両立支援推進チーム」を軸に地域の関係機関等の連携を実施

## 主な数値目標

- ◇あいち労働総合支援フロア 労働相談件数 3,600件以上/年間 情報コーナー利用件数 16,700件以上/年間
- ◇ヤング・ジョブ・あいちの利用者の就職者数 毎年度過去3年間平均値5%増
- ◇管理的職業従事者に占める女性の割合 20% (2025年度末)
- ◇あいち子育て女性再就職サポートセンター（ママ・ジョブ・あいち）の利用件数 700件/年間

# 2 働き方改革による労働環境の整備

## 基本方針

若者、女性、高齢者、障害者等が家庭や職場や地域など、あらゆる場で誰もが活躍できる全員参加型の一億総活躍社会を実現するため、長時間労働の是正や女性の活躍推進、仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の実現等といった「働き方改革」を推進する。

## 共同で実施する業務

- ◇ワーク・ライフ・バランス推進や少子化対策推進のため、次世代育成支援対策推進法に基づく「くるみん認定」及び「プラチナくるみん認定」の取得促進及び「愛知県ファミリー・フレンドリー企業登録制度」等について企業への周知啓発等を実施
- ◇県内全域で「あいちワーク・ライフ・バランス推進運動」を展開し、定時退社や年次有給休暇取得を促進
- ◇「愛知県テレワーク推進会議」で策定した「あいちテレワーク推進アクションプラン」に基づき、テレワークの導入促進を図る【新規】
- ◇中小企業・小規模事業者の生産性向上と事業場内最低賃金の引き上げを図るため、愛知県最低賃金額の周知及び業務改善の支援を実施

## 愛知県が実施する業務

- ◇仕事と生活の両立に取り組む「愛知県ファミリー・フレンドリー企業」登録制度を通じ働きやすい職場環境作りを普及拡大
- ◇企業ニーズに応じたテーマによるセミナーや課題解決型のワークショップをオンラインで実施し、中小企業等の働き方改革の取組を支援【新規】
- ◇中小企業等へのテレワークの導入促進と定着を図るため、「テレワークサポートセンター」を設置し、テレワークの導入に関する相談等の支援を実施【新規】
- ◇若者の職場定着を図るため、職場内で若者の指導・相談に対応できる人材の養成支援等を実施

## 愛知労働局が実施する業務

- ◇「働き方改革応援レシピ」（働き方改革のヒントとなる改善事例や助成金等の情報）を愛知労働局ホームページ等で情報発信
- ◇介護離職を予防するため「仕事と介護の両立支援対応モデル」等の周知
- ◇愛知働き方改革推進支援センターと連携して「情報通信技術を利用した事業場外勤務の適切な導入及び実施のためのガイドライン」の周知や、人材確保等支援助成金（テレワークコース）等による支援を実施【新規】
- ◇パートタイム・有期雇用労働法、改正労働者派遣法の履行確保

## 主な数値目標

- ◇「愛知県ファミリー・フレンドリー企業」の新規登録企業数 130社/年間
- ◇「あいちワーク・ライフ・バランス推進運動」の賛同事業所数 延べ45,000事業所/年度

# 3 障害者の活躍促進

## 基本方針

障害者の障害特性に応じたきめ細かな就職支援と職場定着支援を推進するとともに、企業に対しても障害者の受入れから定着までの支援を実施する。

また、障害者の雇用促進を図るため、障害者法定雇用率が未達成である県内企業に対し、雇用率達成指導を一層厳正に推し進め、産業界、地方自治体へ働きかけて意識向上を図る。

## 共同で実施する業務

- ◇「あいち障害者雇用総合サポートデスク」において、障害者の受入れから職場定着までの一連の支援を実施
- ◇**障害者雇用に取り組む企業の優良事例やテレワークのモデルケース等を収集し、広く情報発信することで障害者雇用を促進**
- ◇県内の主要経済団体への訪問、愛知県知事・愛知労働局長の連名要請文の送付など、障害者の雇用の促進及び拡大に向けて協力を依頼
- ◇企業トップ等に対する「障害者雇用促進トップセミナー」を開催

## 愛知県が実施する業務

- ◇主に福祉施設の職員を対象に、障害者の職場定着支援を担う就労支援者を養成する研修を実施
- ◇定着支援の強化を図るため、障害者就業・生活支援センターの担当者等を対象に、スキルの向上を目的とする研修を実施
- ◇「愛知県若年性認知症総合支援センター」において、関係機関と連携して、若年性認知症の人の就労継続及び就業に向けた支援を実施
- ◇障害者を初めて雇用する中小企業に対し奨励金を支給

## 愛知労働局が実施する業務

- ◇障害者と企業の双方の不安解消と相互理解の促進を図るため、職場実習受入先企業を開拓し、企業と障害者との職場実習のマッチングを推し進め雇用につなげる
- ◇一般従業員の障害者雇用について理解促進を図るため「精神・発達障害者しごとサポーター養成講座」を開催
- ◇未達成企業に対し雇用率達成指導の強化を図る
- ◇障害者雇用ゼロ企業に対しては、障害者雇用に係る意識啓発を図るとともに、職場実習や特定求職者雇用開発助成金をはじめとする助成金、就労支援機関等を活用した企業向けチーム支援を推進

## 主な数値目標

- ◇民間企業の障害者実雇用率 2023年度までに2.3%
- ◇あいち障害者雇用総合サポートデスクの利用件数 4,000件

# 4 就職氷河期世代の活躍支援

## 基本方針

関係機関との連携による「あいち就職氷河期世代活躍支援プラットフォーム」を設置し、不安定な就労状態等にある就職氷河期世代の活躍を支援できるよう社会気運の醸成を図るとともに、正規雇用に向けた具体的な数値目標を立てて、3年間（令和2年度～令和4年度）で集中的に取り組んでいく。

## 共同で実施する業務

- ◇「あいち就職氷河期世代活躍支援プラットフォーム」の構成機関・団体が中心となって、社会全体で就職氷河期世代の就職や正社員化、職場定着の促進及び多様な社会参加を支援する気運の醸成を図る取組を推進
- ◇就職氷河期世代の安定就職・社会参加に向けて社会全体で支援するというメッセージを「あいち就職氷河期世代活躍支援プラットフォーム」構成機関・団体の広報誌、ホームページ、SNS等による周知・広報を実施
- ◇就職氷河期世代のマッチングを図る就職面接会や企業説明会等を開催
- ◇**地域若者サポートステーションにおいて臨床心理士や公認心理師などの専門家による心理カウンセリングを実施【新規】**

## 愛知県が実施する業務

- ◇不安定な就業を余儀なくされている方や長期間無業の状態にある方等の就職・正社員化を支援するため、キャリアカウンセリングや研修、紹介予定派遣制度を活用した職場実習等を実施
- ◇職場体験等を通じた職業意識の啓発や、訓練受講意欲の喚起を行うため、民間委託型職業訓練を実施
- ◇あいち労働総合支援フロア等において在宅就業（内職）相談及びあっ旋を実施
- ◇アウトリーチ支援員を配置し、多機関と連携して本人に寄り添った支援を実施

## 愛知労働局が実施する業務

- ◇ハローワークに専門窓口を設置し、個々人に即した生活設計面から就職、その後の定着支援までの職業相談を実施
- ◇就職支援コーディネーターを配置し、事業主に対して助言、求人の開拓等を行い、就労・生活支援アドバイザーと共に、支援チームを結成し支援計画を作成し、支援メニューをコーディネート
- ◇地域の経済団体、支援機関、求人者、求職者等の関係者・当事者のニーズを踏まえた的確な職場実習・体験の機会をコーディネート
- ◇「特定求職者雇用開発助成金（就職氷河期世代雇用実現コース）」や「人材開発支援助成金」「キャリアアップ助成金」の活用を通じて正社員転換を促進

## 主な数値目標

- ◇就職氷河期世代の正規雇用者数を令和2年度から令和4年度までの3年間で17,700人（5,900人/年）増

# 5 産業人材育成の促進

## 基本方針

経済のグローバル化や少子高齢化の中で、経済を成長軌道に乗せるため、モノづくり産業や人手不足産業における人材の育成・確保を促進するための施策を検討のうえ推進する。

## 共同で実施する業務

- ◇愛知県福祉人材センター、愛知県ナースセンター、愛知県保育士・保育所支援センター等がハローワークで巡回相談を実施
- ◇毎月開催する「介護と看護の就職相談会」に愛知県ナースブースを設置し、看護師として復職を目指す方に対し就職支援を実施
- ◇愛知労働局、愛知県、高齢・障害・求職者雇用支援機構愛知支部において情報を共有し、ニーズに対応した効果的な訓練コースの設定に向け、公共職業訓練と求職者支援訓練の一体的な実施計画を策定

## 愛知県が実施する業務

- ◇介護職の理解促進とイメージアップのため、若い世代へのPR活動、高校生などが対象の施設見学、出張セミナー等を実施
- ◇林業への就業希望者を対象に、就業ガイダンスを開催
- ◇訓練ニーズに即した公共職業訓練を設定
- ◇**技能競技大会等に関する情報をSNS等を活用して継続的に発信【新規】**
- ◇企業内のデジタル活用人材育成に関する研修会や経営者向けのセミナーなどを開催
- ◇中小企業のニーズに応じた各種人材育成事業のコーディネート等を行う愛知県産業人材育成支援センターを運営

## 愛知労働局が実施する業務

- ◇厚生労働省委託事業である「建設労働者雇用支援事業」「つなぐ化事業」「建設労働者育成支援事業」を実施
- ◇企業ニーズに適合するよう求職者の職業能力を高めるため、公的職業訓練の周知及び受講を推進
- ◇職業訓練修了前の受講者に対する就職意欲の喚起を行い、求人情報を提供とともに就職促進支援を実施
- ◇第4次産業革命による産業構造の変化に対応するため、IT力の強化を図る訓練コースを実施し生産性の向上を支援
- ◇産業人材育成ポータルサイトを積極的に活用し、職業訓練情報等の提供

## 主な数値目標

- ◇産業人材育成ポータルサイト総ページビュー件数 90,000件
- ◇県立高等技術専門学校による企業訪問件数 620件
- ◇公共職業訓練の就職率 学卒者訓練95%以上、離職者訓練80%以上、委託訓練75%以上